禁止行為解除に関する申請書の申請手順

＜スモークマシン用＞

　舞台への裸火（煙草・花火など）・スモークマシン・危険物を持ち込み使用する場合、又はこれらに伴い防炎対象物品を持ち込み使用する場合は、火災予防条例第２８条の規定に従い、消防署への危険行為解除に関する許可申請が必要となります。
日本特殊陶業市民会館に公演の２週間前までに、２部作成し会館に提出していただきます。
尚、当会館で申請書に承認してから名古屋中消防署予防課に提出して下さい。

消防署にて受理された許可申請書は、１部は消防署で保管されます。もう１部は返却されますので、再度市民会館まで提出して下さい。一時お預かりし返却します。

スモークマシン使用の申請書記入事項・必要書類
・消火の準備及び直ちに事故に対処できる体制の避難誘導及び警備要員編成表
・タイムスケジュール（使用時間がわかるよう記載）
・ホール全体図、舞台平面図（下記参照）
・危険物品（発煙剤）の名称・類別・品名・量を記載した一覧表
・防炎対象物品を持ち込む場合は、図中に配置及び防炎認定番号を記載
・スモークマシンの仕様書

参照
　ホール全体図・舞台平面図に記載する事項
　　・消火器・水バケツ・監視員・防炎シートの位置
　　・認定条件の離隔距離
　　ア、危険物品の持ち込み場所が、出入口及び階段から 3m 以上離れている旨
　　イ、危険物品の持ち込み場所が、火気使用場所から 5m 以上離れている旨
　　・危険物品を保管する場所（持込期間が２日以上にわたる場合）は、不燃性専用タンクに入れて保管場所を舞台図面中に記載
　　・火気の使用がないことを記載して下さい

禁止行為解除に関する申請書の申請手順

＜裸火用＞

　舞台への裸火（煙草・花火など）・スモークマシン・危険物を持ち込み使用する場合、又はこれらに伴い防炎対象物品を持ち込み使用する場合は、火災予防条例第２８条の規定に従い、消防署への危険行為解除に関する許可申請が必要となります。
日本特殊陶業市民会館に公演の２週間前までに、２部作成し会館に提出していただきます。
尚、当会館で申請書に承認してから名古屋中消防署予防課に提出して下さい。

消防署にて受理された許可申請書は、１部は消防署で保管されます。もう１部は返却されますので、再度市民会館まで提出して下さい。一時お預かりし返却します。

裸火使用の申請記入事項・必要書類
・消火の準備及び直ちに事故に対処できる体制の避難誘導及び警備要員編成表
・タイムスケジュール（使用時間がわかるよう記載）
・ホール全体図、舞台平面図（下記参照）
・裸火使用の場合：使用品名・使用方法（点火から消火まで）・使用量等を明記した書類

参照
　ホール全体図・舞台平面図に記載する事項
　　・消火器・水バケツ・監視員・防炎シートの位置
　　・裸火使用の場合は、点火から消火までの移動範囲を記載
　　・認定条件の離隔距離
　　　・花火の飛散は、２ｍ以内である旨
　　　・花火の飛散範囲から６ｍ以内に観客がいない旨
　　　・花火の飛散範囲内及びその範囲から周囲２ｍ床面は不燃性シート、準不燃材料で覆っている旨
　　・火気使用場所が、危険物品の持込場所から５ｍ以上離れている旨
　　・裸火は固定して使用している旨
　　・飛散した花火は燃え尽きるものである旨

喫煙所の設置・喫煙
裸　火　の　使　用　禁止行為解除に関する申請書
危険物品の持込み

○年　○月　○日

(あて先)名古屋市　中　消防署長

申請者　電話(○○○)　○○○－○○○　番

住　所　○○市○○区○○丁目○－○

氏　名　○　○　○　○　印

印鑑のコピーは×です。↑

喫煙所の設置・喫煙
指定場所のおける 裸　火　の　使　用 をしたいので、火災予防条例第28条第1項
危険物品の持込み
ただし書の規定による認定を申請します。

防火対象物	所在地	名古屋市中区金山一丁目5番1号		
	名称	日本特殊陶業市民会館	業態	公共ホール
認定を申請する行為	期間	○年　○月　○日から　○年　○月　○日まで		
	理由	演出効果を高める為		
	内容	スモークマシンの種類　第○類第○石油類○○○オイル　油量○ℓ (スモークマシンの使用機器、油種類、使用する総油量をご記入下さい)		
行為者	住所	○○市○○区○○丁目○－○		
	職氏名	○○　○○　(行為者をご記入ください)		
認定を申請する行為をしようとする場所の状況		別紙舞台平面図参照		
消防用設備等の概要		屋内消火栓　スプリンクラー　水バケツ　消火器(能力単位2以上)　監視員　○名		
その他必要な事項		警備要員構成表・タイムスケジュール・スモークマシーン有・無		
※認定条件				

※受付欄	※経過欄

注　1　※印の欄は、記入しないこと。
　　2　認定を申請する行為をしようとする場所の詳細図及び当該場所付近の概要図(消防用設備等の配置図を含む。)を添付すること。

喫煙所の設置・喫煙
裸　火　の　使　用 禁止行為解除に関する申請書
危険物品の持込み

○年　○月　○日

(あて先)名古屋市 東　消防署長

申請者　電話(○○○) ○○○－○○○ 番

住 所　○○市○○区○○丁目○－○

氏 名　○ ○ ○ ○　印

印鑑のコピーは×です。↑

喫煙所の設置・喫煙
指定場所のおける 裸　火　の　使　用 をしたいので、火災予防条例第28条第1項
危険物品の持込み
ただし書の規定による認定を申請します。

防火対象物	所在地	名古屋市中区金山一丁目5番1号		
	名称	日本特殊陶業市民会館	業態	公共ホール
認定を申請する行為	期間	○年　○月　○日から　○年　○月　○日まで		
	理由	演出効果を高める為		
	内容	市販紙巻きタバコ×2本　市販100円ライター (使用するもの・数量・何を使用して着火するのかご記入ください)		
行為者	住所	○○市○○区○○丁目○－○		
	職氏名	出演者　○○　○○(行為者をご記入ください)		
認定を申請する行為をしようとする場所の状況		別紙舞台平面図参照		
消防用設備等の概要		屋内消火栓　スプリンクラー　水バケツ　消火器(能力単位2以上)　監視員　○名		
その他必要な事項		警備要員構成表・タイムスケジュール・スモークマシーン有・無		
※認定条件				

※受付欄	※経過欄

注 1 ※印の欄は、記入しないこと。
2 認定を申請する行為をしようとする場所の詳細図及び当該場所付近の概要図(消防用設備等の配置図を含む。)を添付すること。